

みずほCustomer Desk Report 2019/12/18号(As of 2019/12/17)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.56
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	109.58	1.1137	122.03	1.3269	0.6874
SYD-NY High	109.63	1.1175	122.45	1.3335	0.6885
SYD-NY Low	109.44	1.1129	121.93	1.3100	0.6839
NY 5:00 PM	109.50	1.1150	122.05	1.3129	0.6851
NY DOW	28,267.16	31.27	日本2年債	-0.120	1.00bp
NASDAQ	8,823.36	9.13	日本10年債	-0.010	2.00bp
S&P	3,192.52	1.07	米国2年債	1.6235	▲0.59bp
日経平均	24,066.12	113.77	米国5年債	1.7007	▲0.07bp
TOPIX	1,747.20	10.33	米国10年債	1.8740	0.27bp
シカゴ日経先物	24,035.00	▲ 70.00	独10年債	-0.2965	▲1.80bp
ロンドンFT	7,525.28	6.23	英10年債	0.7605	▲6.10bp
DAX	13,287.83	▲ 119.83	豪10年債	1.1675	0.35bp
ハンセン指数	27,843.71	335.62	USDJPY 1M Vol	4.41	▲0.05%
上海総合	3,022.42	38.03	USDJPY 3M Vol	5.25	0.03%
NY金	1,480.60	0.10	USDJPY 6M Vol	5.78	0.06%
WTI	60.94	0.73	USDJPY 1M 25RR	-0.93	Yen Call Over
CRB指数	185.28	0.07	EURJPY 3M Vol	5.60	0.06%
ドルインデックス	97.18	0.16	EURJPY 6M Vol	6.06	0.06%

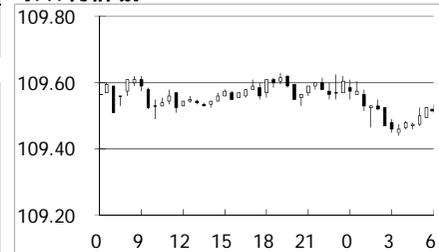
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月17日	22:00	米 カプラン・ダラス連銀総裁 講演	-	'完全雇用状態にあるとみられスラックの余地は少ない'
	22:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	11月 1365k/1482k	1345k/1410k
	23:15	米 鉱工業生産(前月比)	11月 1.1%	0.9%
12月18日	02:30	米 ローゼングレン・ボストン連銀総裁 講演	-	'追加緩和の必要性は見当たらない'

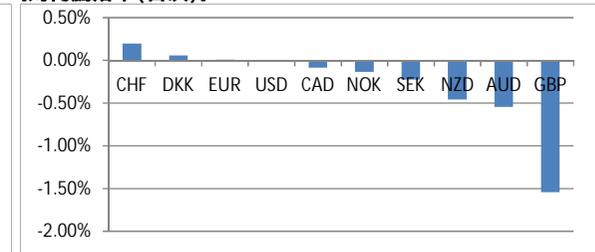
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月18日	16:00	独 PPI(前月比/前年比)	11月 0.1%/-0.6%	-0.2%/-0.6%
	18:00	独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)	12月 95.5/93.0/98.1	95.0/92.1/97.9
	18:30	英 CPI(前月比/前年比)	11月 0.2%/1.4%	-0.2%/1.5%
	19:00	欧 CPI(前月比/前年比)	11月 -0.3%/1%	-0.3%/0.7%
	19:15	欧 プレイナードFRB理事 講演	-	-
	20:15	欧 クレー ECB専務理事 講演	-	-
	21:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	3.8%
12月19日	02:40	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケットインプレッション】半導体市況と東アジア

今月15日に実行となる予定であった米国の対中追加関税第4弾については回避され、米中ではフェーズ1合意に至った。米中貿易摩擦やシリコンサイクルの影響で低迷していた半導体市況は底打ち期待が高まっている。特に、韓国・台湾は半導体産業への依存度が高く、半導体市況が通貨動向に大きく影響する。

韓国と台湾では半導体輸出品目に大きな偏りがあり、韓国はメモリ半導体に特化、台湾は受託生産であるファウンドリ(半導体受託生産)に強みがある。韓国はスマートフォン等に使用されるメモリ半導体におけるシェアは非常に高いものの、一方で人工知能(AI)や第5世代(5G)通信システムへの利用で需要増が見込まれる非メモリ半導体の世界シェアは約3%に過ぎず、アメリカや中国に及ばない。デジタルカメラの画像センサーなど情報処理に用いられる非メモリ半導体は、AIや5Gのほか自動運転車や多数の機器をネットワークにつなぐIoT(モノのインターネット)にも活用され、成長産業を担う革新技術と目されている。メモリ半導体市場の競争激化による頭打ち感に加え、半導体市況が低迷する中、大手半導体メーカーもこの分野への巨額の投資を決定している。

一方、台湾はファウンドリに強みがあるが、ファウンドリとは、製造設備を自社で持たない企業(ファブレス企業)からの製造を請け負い、その企業から受け取った設計データをもとに半導体を製造する業態のことである。台湾の半導体関連企業は以前はスマートフォン向け半導体製造が主力であったが、現在はHPC(High Performance Computer)向け半導体や仮想通貨マイニングに適した半導体(ASIC)のシェアも拡大しており、スマートフォン依存度の高い状況を脱しつつある。

半導体市況の低迷を経て、半導体強国である韓国・台湾の製品多様化が徐々に進んでおり、市況が改善の方向に向かう中、こうした動きは韓国ウォン・台湾ドルにおいても長期的にポジティブ要因となるだろう。(高根)

東京	東京時間のドル円は109.58レベルでオープン。上昇して寄り付いた日経平均株価が上げ幅を縮小させる中、ドル円は109.49まで下落した。その後は109.50台で膠着する展開となり、結局109.55レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.55レベルでオープン。材料が新規に出なかったことで109.53-63の小幅な値動きとなり109.58レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3275レベルでオープン。ジョンソンのEU離脱後の移行期間を来年末で終える方針を表明したこと、想定される年末の混乱を嫌気しポンドは一時1.3155まで売られる。若干買い戻されたものの1.3183レベルでNYに渡った。(ロンドン・ルガー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	海外市場のドル円は、手掛かり材料が乏しい中、109円台半ばの狭いレンジで推移し、109.58レベルでNYオープン。朝方は米国の11月の住宅着工件数、建設許可件数、鉱工業生産率などの結果が市場の事前予想を上回るが、ドル円は反応は限定的だった。その後、ユーロ円やポンド円の下落に連れ安となり109.48まで小幅に下落。午後は米長期金利が上昇し、米株もプラス圏で底堅く推移しているものの、ドル買いには繋がらず、109.44まで安値を更新する。また、ローゼングレン・ボストン連銀総裁が「来年の米国がリセッションに陥ることはおそくないだろう」、「大きな変更がない限り更なる緩和は必要ない」、「グローバル経済はまだいくつかのダウンサイドリスクに直面している」などと発言したが、内容に特段のサプライズはなく、市場は反応薄。終盤は109.50を挟んだ狭いレンジでもみ合い、109.50レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは、ジョンソン英首相がEU離脱の移行期間延長を回避する法改正を目指しているとの報道が伝わると、合意なきブレグジットの懸念再燃に売られたポンドに連れ安となり、一時1.1129まで下落する。しかし、ユーロ圏10月貿易収支の結果が予想を上回るとユーロ買いが優勢となり、1.1175まで反発し、1.1170レベルでNYオープン。朝方は1.1170近辺の戻り売りやユーロ円の下落に圧迫され、1.1145まで反落する。午後は1.1150を挟んで方向感の無い推移が続き、手掛かり材料が乏しい中、結局、そのまま1.1150レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 高根・大谷 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア
								ブル	ベア
								11	9